

令和2年5月22日

生徒及び保護者 各位

宮崎県立飯野高等学校
校長 長谷川 岳洋

学校再開について

5月21日付けで、宮崎県教育委員会より「全ての県立学校における教育活動を5月25日(月)から再開する。教育活動については、『宮崎県立学校における新しい生活様式』の実践を通して、最大限に児童生徒等の『学びの保障』に努めること。」という通知がありました。

この通知を受けて、本校でも5月25日より下記の要領で学校を再開しますので、よろしくお願い致します。なお、「宮崎県立学校における新しい生活様式」については、5月18日付けの文書の裏面にありますので、再度ご確認をお願いいたします。(ホームページにも掲載中。)

1 学習指導について

- ①授業時間の確保・・・1学期終業日の延期 : 7月22日(水) → 7月31日(金)
- ②感染予防対策を十分に講じても感染の可能性が高い学習内容については、指導計画や方法等を見直します。
- ③今後も臨時休業となる可能性があります。ICTの活用に関してご協力をお願いします。

2 健康管理について

- ①登校前の検温をお願いします。
- ②発熱や風邪症状がある場合は自宅で休養してください。その場合、欠席にはなりません。

3 部活動について

- ①5/25(月)～31日(日)・・・平日、校内のみ。更衣、準備、片付け等を含めて2時間以内。
他校との交流(合同練習、対外試合、合宿等)は不可。
- ②6/1(月)以降・・・原則通常通り。(休養日の設定あり。平日2時間、休業日3時間程度)
県内であれば活動場所に制限はないが、移動を伴う場合は、「3密」を避ける。他校との交流は当面の間実施しない。

※ただし、活動条件がいくつかあります。

- ・「3密」を避ける。 ・身体接触を伴う活動は当面の間、不可。
- ・発熱等がないこと。(練習前に確認が必要) ・マスクを携行し、場面に応じて着用する。
- ・部室は短時間の利用とする。複数での一斉利用は不可。
- ・運動不足が懸念されるので、十分な準備運動を行い、けが防止に努める。(運動部)
- ・道具の共用はできるだけ避ける。共用した場合は使用後に手洗いと道具の消毒を行う。
- ・補食や水分補給の際は他人との距離を確保する。タオル、コップ等の共用禁止。
- ・飛沫感染を防止するために、楽器等について適切な唾液処理を行う。(吹奏楽部)
- ・顧問等が活動の実施状況を把握すること。

※感染症予防対策が十分にとれない場合は部活動は実施できません。

※今後の国の動向や県の感染症の状況等によっては、対応の変更の可能性もあります。その際は改めて連絡を行います。

【問い合わせ先】

宮崎県立飯野高等学校
教頭 新原正夫
電話 0984-33-0300

「新しい生活様式」の実践について

宮崎県立飯野高等学校

本校では、様々な感染症拡大防止やいじめ問題を防ぐための様々な取組を行っています。生徒の感染リスクを極力減らしながら、自他共に健康で、安全・安心な学校生活を送られるように教職員一丸となって取り組んでいますので、保護者の皆様におかれましても、以下の内容をご確認のうえ、ご協力をお願いいたします。

1 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ1~2m** 空ける。
- 遊びに行くなら、**屋内より屋外** を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り **真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスクを着用**。
- 家に帰ったら、まず **手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度** かけて、**水と石けんで丁寧に** 洗う(手指消毒薬の使用も可)
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモする。
- 地域の感染状況に注意する。

2 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** ○咳エチケットの徹底 ○こまめに換気
- 身体的距離の確保 ○**「3密」の回避(密集、密接、密閉)**
- 毎朝、体温測定、健康観察シートに記入。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養。**

3 学校生活の各場面別の生活様式

登下校

- JR・通学バス内は**マスク着用**
- 会話はひかえめに**
- 可能な限り**座席間を空ける**
- 交通機関利用後は手洗い・うがい・手指消毒
- できるだけ徒歩や自転車**を利用
- 密集を避け、集団を作らず、**速やかに下校**

授業時間・休み時間

- 常に**窓を開け、換気**する
- 屋内では、常にマスク着用**
- グループやペアなど**向かい合って話し合わない**
- 共用するもの(ドアノブ・手すり・スイッチ類・パソコン)に触れたら**こまめに手洗い、手指消毒**
- 弁当の注文・受取、自販機前は、**間隔を空ける**

昼食

- 食事前に手洗い、うがい、手指消毒**
- 食事中は、**おしゃべりをしない**
- 一人ひとり**正面を向いて**、食事に集中
- 飲み物の**回し飲みは禁止**

その他

- 新型コロナウイルスなどの感染症に関して、**いじめ問題につながるような軽はずみな言動をしない**。

4 学びの新しいスタイル

- 日常的にICT(オンライン)学習を活用した主体的・計画的な学び
- ピンチをチャンスに変える柔軟な視点とアクション
- 「地域貢献・探究・支援活動」・・・今こそ飯野高校生にできることは何か
- ネガティブシンキング「できることが限られる」
→ ポジティブシンキング「目の前のことに集中できる環境」「段取りを再構築する力がつく」